

行政視察等報告書

平成30年2月9日

米子市議会議長様

会派名 蒼生会
代表者氏名 渡辺 穰 爾
提出者氏名 三 嶋 秀 文



下記のとおり報告します。

記

項 目	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 行政視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 <input type="checkbox"/> 研修会への参加 <input type="checkbox"/> 会議への参加
参加者	岩崎康朗、尾沢三夫、門脇一男、田村謙介、三嶋秀文、 三穂野雅俊、湯浅敏雄、渡辺穰爾
期 日	平成30年1月29日から平成30年1月31日まで
〔概 要〕（年月日・場所・内容） 1月29日 東京都品川区「中小企業の事業継承支援事業について」 1月30日 埼玉県環境整備センター「廃棄物の最終埋立処分場について」 1月31日 東京都千代田区 「ちよだ生涯学習カレッジ」について	
〔所 感〕 別紙のとおり	
経 費	旅費総額 516,682円

視察報告「事業承継支援事業について」（東京都品川区）

平成30年2月7日
会派蒼生会

【視察日】 平成30年1月29日

【視察先】 東京都品川区役所 当日資料別途添付

【視察内容】 事業承継支援事業について

【参加者】 会派蒼生会 8名（渡邊・尾沢・湯浅・岩崎・三嶋・門脇・田村・三穂野）

全国的に中小企業の後継者不足による事業停止や廃業が相次ぐ中、専門的な知見をもって相談業務を行う「事業承継支援事業」に乗り出す自治体が増えつつある。その中であって、平成28年度より支援事業開始となった東京都品川区の取り組みを学び、米子市に持ち帰るべく会派蒼生会8名で訪問、説明を受けたので報告する。

【所見】

品川区の事業承継支援事業は、世代交代の促進と地域経済の発展、および雇用の維持、拡大を図ることを目的として平成28年度より実施をされている。

主な事業はセミナーの開催、地域連絡協議会の開催、後継者塾の開催など6項目であり、それらは全て、民間のコンサル「事業承継センター株式会社」への委託事業として実施されていた。この事業承継センターは、既に横浜市などの受託実績があったことから、品川区でも同様の事業承継に対するサポートニーズに対して委託を決めたとのこと。

特色的なのは専門家「事業承継診断士」の派遣を行い、個別案件に対しても細やかに対応していることで、3回までの無料相談などで実績をあげているとのことであった。

視察前に質問項目として、相談員である事業承継士の雇用形態や区内ニーズの実態把握と相談勧奨事案の有無などについて質問をしていたが、当初想定していた区の事業ではなく、外部委託事業であったことから、本市において即活用できるような回答は得られなかった。

しかしながら、長年事業を継続されている事業者に対する「永年継続事業所顕彰式」は、事業承継をたたえるもので、地域において引き続き事業を行っていくというモチベーションを高める有効な手段だと感じた。

また信用金庫など地元中小金融機関との連携は、区役所と事業者、金融機関の情報交換の場を提供しており、ビジネスチャンスを広げることに一役買っているだけでなく、新規事業についてもあっせん融資を積極的に活用するなど、経営者の悩みに幅広く対応していることがわかった。

これらは米子市において商工会議所が担っている事業であるが、事業承継問題は家内のナイーブな問題であることから、役所という公的な施設が持つ「守秘に対する安心感」が、個別の悩みを引き出しやすく、適切に支援が行えるという点では、米子市においても市役所に事業承継に関する相談窓口を設けることも有効であると感じた。

行政視察報告書

米子市議会 蒼生会

1、視察期日

平成 30 年 1 月 29 日～31 日

2、視察場所

29 日東京都品川区役所、30 日埼玉県環境整備センター、31 日千代田区役所

3、視察人員

蒼生会所属議員 8 名

4、視察報告書

この報告書は視察 2 日目埼玉県環境整備センターでの産業廃棄物埋立処分場について現地視察を含め詳細に視察を行ったことを報告する。

施設見学スケジュール

- 13:30～14:00 センター概要説明
- 14:00～14:35 緑地公園、メガソーラ見学、13 号埋立地見学
- 14:35～15:15 環境サービス見学
- 15:20～16:00 エコ計画見学

埼玉県環境整備センター概要

- 事業主体 埼玉県
- 事業内容 廃棄物の埋立処分
- 受入対象 県内市町村等からの一般廃棄物
県内中小企業等からの産業廃棄物
- 埋立容量 1 8 4 万 m³
- 埋立重量 2 7 1 万トン

彩の国資源循環工場

- 再資源化施設
 - 事業主体 民間企業 8 社
 - 事業内容 廃棄物のリサイクル
- 製造施設
 - 事業主体 民間企業 4 社
 - 事業内容 製造業

ちよだ生涯学習カレッジについて

蒼生会

持続可能な行財政運営を確立し、多様化・複雑化する市民ニーズにスピード感を持って的確に対処していくために、これからは、行政だけがまちづくりの役割を担うのではなく、市民皆で積極的にまちづくりに関わっていくという機運を高め、シビックプライドの醸成や地域コミュニティの再構築へとつなげていく必要がある。

そして、この点、福祉分野においては、地域包括ケアシステムの構築が先行して進められているところであるが、構築に当たっては、NPO やボランティアの育成がカギを握っていることから、本市においても、今後、如何にしてまちづくりのリーダーを掘り起こしていくのか、また育成していくのかについて、具体的な手法を検討すべき時期に来ている。

そこで、生涯学習の観点からこのまちづくりのリーダーの育成を行い始めた先進地である東京都千代田区の取り組みについて行政視察を行い、その手法について学んだ。

ちよだ生涯学習カレッジは、学びで人と地域をつなぎ、地域に還元し、これからの千代田区を担う、社会貢献に積極的な人材をサポートするため、2年間のカリキュラムで、座学と実践を通じてまちづくりのリーダーである「学びと地域のコーディネーター」の育成を行っている。

7月に初めての卒業生が出るため、まだ活躍実績はないが、既に卒業生が学習成果を地域で活かせる制度や卒業生をサポートする制度の構築など、卒業生に具体的な活躍の選択肢が示せるよう、既に検討に入っているとのことであった。

カリキュラムは、2年間で36回の授業を行い、千代田区の特徴ある街づくりの事例を通して、個人と地域の関わり、コミュニティやコーディネートのあるあり方を考察する、ボランティア、プロボノについて学ぶ、参考となる施設見学を行う、ゲスト講師を招き、モデル事例を考察する、オープンカレッジでのイベントをグループで、企画立案から運営まで行う、ゼミ形式の授業を通じて学びを深めるなど、これからの地域のリーダーを育成するために十分なものであった。

この度の行政視察は、本市に欠けている視点を再認識させてくれるものであり、大変参考になった。

これからの本市のまちづくりのリーダーの育成の手法として、一つでも二つでも取り組んでいけるよう、提言していきたい。

以上

行政視察等行程【会派：^{そうせいかい}蒼生会（岩崎康朗、尾沢三夫、門脇一男、田村謙介、三鴨秀文、三穂野雅俊、湯浅敏雄、渡辺穰爾）8名】

月 日	行 程	宿 泊 地
1 / 29 (月)	<p>8:55 10:10 12:31 12:47 13:01 13:04</p> <p>米子空港 ----- 羽田空港 ===== 品川駅 ===== 大井町駅 **** 品川区役所 ANA384 便 京急空港線快特・印旛日本医大行 JR 京浜東北・根岸線・磯子行 徒歩（約7分）</p> <p>品川区行政視察 午後2時00分ごろから2時間程度 【調査項目】中小企業の事業継承支援事業について 議会事務局 担当：ナカムラ様 電話：03-5742-6808</p>	<p>【宿泊先】 ヴィアイン 東京大井町 ☎03-5718-5489</p>
1 / 30 (火)	<p>10:49 11:10 11:30 12:38 12:42 12:57</p> <p>大井町駅 ===== 池袋駅 ===== 小川町駅 ===== 寄居駅 . . . 埼玉県環境整備センター 東京臨海高速鉄道りんかい線快速・川越行 東武東上線快速・小川町行 東武東上線・寄居行 (送迎)</p> <p>埼玉県環境整備センター視察 午後1時30分ごろから2時間30分程度 【調査項目】廃棄物の最終埋立処分場について ※別紙「施設見学スケジュール」参照 埼玉県環境整備センター 担当：カワサキ様 電話：048-581-4070</p> <p>16:27 16:42 16:59 18:13 18:28 18:51</p> <p>寄居駅 ===== 小川町駅 ===== 池袋駅 ===== 大井町駅 東武東上線・小川町行 東武東上線急行・池袋行 JR 埼京線・新木場行</p>	
1 / 31 (水)	<p>9:06 9:17 9:24 9:29 9:33 9:39</p> <p>大井町駅 ===== 新橋駅 ===== 日本橋駅 ===== 九段下駅 *** 千代田区役所 JR 京浜東北・根岸線・南浦和行 東京メトロ銀座線・浅草行 東京メトロ東西線通勤快速・中野行 徒歩（約6分）</p> <p>千代田区行政視察 午前10時00分ごろから1時間程度 【調査項目】「ちよだ生涯学習カレッジ」について 議会事務局 担当：エグチ様 電話：03-5211-4295</p> <p>11:37 11:38 11:47 11:59 12:07 12:28 15:05 16:30</p> <p>九段下駅 ===== 神保町駅 ===== 三田駅 ===== 羽田空港 ----- 米子空港 都営新宿線・本八幡行 都営三田線・日吉行 都営浅草線快特・羽田空港行 ANA385 便</p>	

旅費計算表

平成30年1月29日 ～ 平成30年1月31日 (2泊3日)

月 日	区間	鉄道路線名	区間キロ数	目的地までのキロ数	運賃	グリーン	急行料金		日 当 宿 泊 料		
							特 別	新 幹 線	議員1,500円	甲 14,800円	乙 13,300円
1/29	米子空港 ～ 羽田空港	飛行機	776.0		19,090	旅割			1,500		10,300
(月)	～ 品川駅	京急			410						
	～ 大井町駅	JR			140						
1/30	大井町駅 ～ 池袋駅	東京臨海高速鉄道							1,500		11,200
(火)	～ 小川町駅	東武東上線									
	～ 寄居駅	東武東上線			890						
	寄居駅 ～ 小川町駅	JR									
	～ 池袋駅	東武東上線			890						
	～ 大井町駅	JR			310						
1/31	大井町駅 ～ 新橋駅	JR			170				1,500		
(水)	～ 日本橋駅	メトロ									
	～ 九段下駅	メトロ			170						
	九段下駅 ～ 神保町駅	都営									
	～ 三田駅	都営									
	～ 羽田空港	都営			610						
	～ 米子空港	飛行機	776.0		15,190	旅割					
計	議員旅費			63,870	37,870		0	0	4,500	0	21,500
	随行旅費			0							

出席議員 岩崎康朗、尾沢三夫、門脇一男、田村謙介、三嶋秀文、三穂野雅俊、湯浅敏雄、渡辺穰爾

議員旅費 63,870 × 8名 = 510,960
 振込手数料 432 × 1式 = 432 (飛行機・ホテル代振込手数料)
 東京臨海高速鉄道 410 × 5名 = 2,050 (1/30 大井町駅～池袋駅) ※ 3名分領収書なし
 お土産代 1,080 × 3カ所 = 3,240 (品川区、埼玉県環境整備センター、千代田区)
 旅費総額 516,682 円

蒼生会会派行政視察
 東京都品川区・埼玉県環境整備センター・東京都千代田区